

一般社団法人 日本生態学会
平成26年度第2回通常理事会議事録

1. 開催日時：平成26年2月23日 午前11時半～午後3時半
2. 開催場所：(株)アトラス 会議室
3. 出席者：
 - ・理事会構成員（20名・定足数10名以上）
（理事）齊藤隆、可知直毅、陶山佳久、石田清、久米篤、古賀庸憲、角野康郎、辻和希、竹中明夫、
大手信人、浅見崇比呂、宮下直、西廣淳、巖佐庸、半場祐子、
（全理事20名中、15名参加）
（欠席理事）牧野能士、黒川紘子、中野伸一、矢原徹一、吉田丈人
 - ・監事：石田厚
 - ・オブザーバー：石井励一郎、池田浩明
 - ・事務局：鈴木晶子、橋口陽子
4. 議事概要：

定足数10名を超える15名の理事の出席を得て理事会が成立したことを確認した後、定款第42条に従い齊藤隆会長を議長として議事を進行した。議事録署名者は、定款第46条に則り、齊藤隆会長、石田厚監事とし、議事録作成者は陶山佳久理事が担当する。

【報告事項】

(1) 事務局報告（庶務・会計）

資料1に基づいて陶山専務理事より報告があった。

(2) Ecological Research 編集委員会報告

- ・ 資料2に基づいて久米編集長より Ecological Research への投稿数が減ってきている。特に生態学会員からの投稿数が少ないため投稿数を上げる努力が必要と報告があった。
- ・ 科研費（国際情報発信強化）については、広島大会にて ER シンポを企画し、4名の招待講演者には ER に寄稿してもらう予定。また学会賞の投稿論文 OA（1本 2200€）を行う。
- ・ 科研費（国際情報発信強化）で雇用の次世代育成型エディターには、論文チェック、OA 論文の生態学会 HP での紹介をお願いしている。
- ・ 今後の編集体制として、マネージングエディターと編集長が2年ごとに切り替わって行くのがよいのではないかと検討中。また、編集委員に関しても順次入れ替える形にすることを編集委員会で検討していく。
- ・ Vol. 28ER 論文賞受賞候補者3名について理事会で承認された。
- ・ PD のエディターやレビューアーが学振の審査に反映できるように工夫していくことが検討された

(3) 日本生態学会誌編集委員会報告

- ・ 資料3に基づいて古賀編集長より報告があった。
- ・ 次号以降も特集が主体となっていく。また2つの連載は引き続き継続するが、今後もニーズに合わせて新連載を組んでいくことが示唆された。編集方針については今までのものを引き継いでい

く方向。

(4) 保全生態学研究編集委員会報告

- ・ 資料4に基づいて角野編集長より報告。2013年は34編投稿で8編リジェクト。
- ・ C会員制度廃止。70人ほどの減少で心配したほどの減少率ではなかった。今後購読者が多くなるよう努力していきたい。
- ・ 次期編集長については長谷川雅美氏が理事会で承認された。

(5) 大会準備状況報告

- ・ 資料5に基づいて久米委員長より報告があった。広島大会は会場がフル稼働。発表の1割が英語発表。今回新たに英語発表部会、英語発表賞の審査を行う。
- ・ 現在、申込者数が少ないのが問題。一般880人、学生460人。学生申込の出足が遅くなっている。
- ・ 今回から申込を英語でできるようにしている。
- ・ 学生は安くしておいたほうが良いとの意見があった。今大会では学部生と高校生は無料。
- ・ 生態学会事務局にある過去の書評依頼図書をポスター賞の賞品とすることが承認された。

【審議事項】

(1) 第1号議案 大会開催地（東北・関東）の件

2016年仙台、2017年関東地区で開催することが賛成多数で承認された。

(2) 第2号議案 2013年度決算案の件

2013年決算案については賛成多数で承認された。

(3) 第3号議案 2014年度予算案の件

2014年予算案については賛成多数で承認された。

(4) 第4号議案 任意団体日本生態学会の解散の件

任意団体日本生態学会は広島大会総会の最初に解散させること、解散後の権利義務は一般社団に移管し、財産はすべて一般社団に寄付することが賛成多数で承認された。

(5) 第5号議案 大会時の定時総会の件

平成26年度第2回定時総会（大会時総会）の開催形式について、資料9に基づいて行うことが賛成多数で承認された。

(6) 第6号議案 地区会法人移行の件

地区会法人移行について、資料10に基づいて行うことが賛成多数で承認された。

(7) 第7号議案 会則の件

「一般社団法人日本生態学会地区会、編集委員会、専門委員会等規則（案）」について、第3条4

項について「委員長、幹事および委員の任期は【原則として】2年とする。」と変更。

第4条3項については「各編集委員会の少なくとも半数は正会員から選出する」の一文を削除。以上の修正を行った会則について賛成多数で承認された。(ただし時間の関係で十分に目を通すことが難しかったため、修正意見があれば引き続き受け付けることが加えられた。)

(8) 第8号議案 監事推薦の件

齊藤会長より小泉博氏を監事に推薦することが提案され、賛成多数で承認された。

(9) 第9号議案 ESA100回記念大会の件

資料12に基づいてESA100周年に何かコミットしてはどうかとの提案があり、インフォメーションを行うなど積極的に考えていくことが賛成多数で承認された。

(10) 第10号議案 各種委員の選任の件

資料13に基づき提案のあった各委員候補については全員賛成多数で承認された。また、他の委員会について任期が残っている場合は法人化後も任期を引き継ぐことが賛成多数で承認された。

(11) その他

生態誌・ERの残部について大会にて無料で配布することが了承された。

閉会：以上の議事を終え、15時45分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、会長、監事がこれに記名押印する。

平成26年2月23日

会 長 : 齊藤 隆 ⑩

監 事 : 石田 厚 ⑩